

**令和6年度
第3回豊川市社会教育審議会
会議録**

令和7年3月7日（金）開催

日時：令和7年3月7日（金）午後2時 開会
会場：音羽庁舎教育委員会 研修室

出席委員（敬称略）

会 長	細 野 文 治	
副会長	穴 吹 富貴子	
委 員	大須賀 洋 子	
委 員	山 口 敏 二	
委 員	池 戸 麻知子	
委 員	塚 越 京 子	
委 員	小 嶋 良 夫	
委 員	柴 田 功 己	
委 員	米 野 美 奈	
委 員	志 村 貴 子	
委 員	白 井 康 雄	
委 員	田 中 康 夫	以上12名

※ 委員13名のうち、12名が出席のため、会議開催の定足数である2分の1以上の出席者を満しているため、会議成立。

事 務 局

教育長	大 江 孝 一	
教育部長	高 橋 純 司	
教育部次長	酒 井 保 吏	
教育部次長兼中央図書館長	坂 田 憲 美	
中央図書館主幹	渡 邊 里 恵	
スポーツ課長	小 原 寛 明	
生涯学習課長	石 黒 泰 基	
〃 課長補佐	早稲田 浩 介	
〃 生涯学習係長	太 田 亜貴子	
〃 主事	流 川 大 地	以上10名

議 題

- 1 令和7年度教育委員会（社会教育）の予算概要（社会教育関係団体補助事業）及び主要事業について
- 2 その他
第2期豊川市スポーツ振興計画（改訂版）について（報告）

(午後2時00分 開会)

「事務局」 皆様、大変お忙しい中をご参集いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今より、令和6年度第3回社会教育審議会をはじめさせていただきます。

それでは、始めに細野会長よりご挨拶をお願いいたします。

「会長」(あいさつ) 今年の2月は寒い日が続いたが、最近ようやく暖かくなってきた。しかし、昼夜の寒暖差は激しいので、皆様、健康には十分注意をしていただきたい。本日は令和6年度の最後の審議会である。皆さんには、積極的で建設的な意見を多数出していただき、実りのある会にしたいと思うので、よろしく願います。

「事務局」 ありがとうございます。続きまして、大江教育長より挨拶を申し上げます。

「教育長」(あいさつ) 本日、中学校の卒業式があり、参加してきた。大変素敵な卒業式で、卒業生と在校生の歌を聞きながら、豊川で育った子ども達がずっと豊川に残り、豊川の町を強くしてほしいという思いがより強くなった。やはり現場はいいなと思いつつも、現在のこの立場でも、頑張っていけたらと思う。本日、令和6年度の最終回ということで、委員の皆様からご意見をいただきながら、円滑に進んでいければと思いますので、ご協力をお願い申し上げる。最後に、今期をもって退任される塚越委員においては、平成27年から10年間本当に長い間、本会の出席並びに貴重なご意見をいただき、感謝を申し上げます。また、他の委員の方についても、本年度の活動に対して感謝を申し上げますとともに、再任いただける方については引き続き御尽力賜りますことをお願い申し上げます。

「事務局」 ありがとうございます。なお、本日は、12名の委員がご出席されておりますので、会議開催の定足数であります2分の1以上の出席者を満たしておりますことを、ここで報告申し上げます。

それでは、これからの議事進行につきましては、豊川市社会教育審議会規則第4条に基づき、会長のもとで進めていただきたいと思います。それでは、細野会長よろしく願います。

「会長」 それでは、次第に従いまして、議事に入らせていただきます。議題(1)「令和7年度教育委員会(社会教育)の予算概要(社会教育関係団体補助事業)及び主要事業について」事務局から説明をお願いします。

「事務局」

資料1の「令和7年度教育委員会（社会教育）の予算概要（社会教育関係団体補助事業）及び主要事業について」に基づき説明。

「会 長」 ただいまの説明について、ご質問等がありましたら、ご発言ください。

「委 員」 総合体育館改修事業の話があつたが、文化会館の方の建て替えの話は進んでいるのか。

「事務局」 豊川市文化会館の所管は市民部文化振興課であるが、現段階では特に話しが進んでいるということは聞いていない。

「委 員」 （新）子ども読書活動に関する意識調査委託に関して、調査対象はどの範囲か。

「事務局」 調査対象は、保育園児と小学生の保護者、小学4年生から6年生の児童及び中、高校生の生徒を対象に、合計で5,000名程度とする予定である。

「委 員」 総合体育館の改修事業において、スポーツ施設としての観点だけでなく、災害時の避難所としての観点も考慮に入れて改修した箇所はあるか。例えば、マンホールトイレを設置したなど。

「事務局」 本改修事業はスポーツ施設としての体育館機能の改修であり、避難所としての改修箇所はない。

「委 員」 スポーツというと、サッカーやバレーなど、そのようなものをイメージするが、高齢者や運動に自信がない人は、中々参加するハードルが高い。ボッチャやモルックなどであれば、高齢者から子どもたちまで、運動に自信がない人でも参加しやすいかと思うが、そういうものはスポーツには入らないか。

「事務局」 ボッチャやモルックは、ニュースポーツというジャンルにおり、ニュースポーツは子どもから高齢者までだれもが気軽に楽しめるスポーツとして、定義されている。豊川市でも、スポーツ推進委員さんにこのニュースポーツを各地域で広めていただく活動をお願いしているので、地域の教室等に参加して体験していただければと思う。

（委員：異議なし）

「会 長」 次に議題（2）「その他」として、第2期豊川市スポーツ振興計画（改訂版）について、報告をお願いします。

「事務局」

資料2の「第2期豊川市スポーツ振興計画（改訂版）について」に基づき説明。

「会長」 ただいまの説明について、ご質問等がありましたら、ご発言ください。

「委員」 子どものスポーツ実施率は低下傾向にあるのか。

「事務局」 実施したアンケート結果からスポーツ実施率は低下傾向である。例えば小学生は、学校で部活がなくなったことが恐らく1番の要因ではないかと考えている。いずれにしても、全体的に低下しているので、何かしらの対策を検討する必要があると認識している。

「委員」 新規の方策で「指導者・ボランティアの育成」とあるが、その手法についてはどういったものか。

「事務局」 愛知県スポーツ協会の指導者育成の講習会や、障害者スポーツの体験会、ワークショップなど、まずはそういったものをスポーツ少年団や総合スポーツクラブ等に情報提供して、関係者の方に体験していただく等の手法をイメージしている。

（委員：質問等なし）

「会長」 それでは、以上を持ちまして、令和6年度第3回社会教育審議会を終了させていただきます。皆様、ありがとうございました。

（午後3時00分 閉会）